



きみも名探偵！～図書館でなぞを解決しよう！～

夏休みや冬休みには、宿題の参考資料を求めて多くの親子が図書館に来ます。この期間に合わせて、楽しみながら図書館の使い方や本の探し方を知っていただくため、平成 25 年から開催しています。

今年は開催時間を 14 時 30 分スタートと 15 時 30 分スタートの 1 日 2 回の実施としました。

きみも名探偵は、県立図書館のホームページ「催し物ヒント集」No9 で前回の様子も紹介しています。

初級編

かくされた本をさがせ！

初級編は、図書館では日本十進分類法によって本をならべていることを簡単に説明し、図書館の本の背ラベルの見方。配架図を見てどの本棚に行って探している本があるのか知るといこと。蔵書検索機の使い方という流れで本の探し方を学びます。

その後は、お待ちかねの謎解きタイム！

今習ったことを踏まえ、子ども達はそれぞれ問題用紙にある本を探しに本棚を見て回ります。見つけたら「今日しらべた本」を問題用紙の回答に書き、正解なら初級編のスタンプをゲットします。

みんな
真剣です！



上級編

本でしらべてなぞをとけ！

上級編は、初級編の簡単なおさらいに続き、百科事典のひきかた、本の目次や索引の使い方、インターネットでの検索、2冊以上の本を使って調べる大切さ。という流れで調べ方を学びます。

その後は、初級編と同じく謎解きタイム！

東京都立図書館こどもページ「これならできる！自由研究 111 枚のアイディアカードから選ぼう」を参考に、当館で作成した謎をとく。どの本のどのページに答えが載っているか見つけたら「今日しらべた本」を問題用紙の回答に書き、正解なら上級編のスタンプをゲットします。

どのページを
見ればいいかな？



再開催の結果

前回（平成 25 年）は夏休み期間 17 日 17 回の開催で、子ども 27 名、大人 8 名で、計 35 名。冬休み期間は 12 日間 24 回の開催で、子ども 48 名、大人 8 名、計 56 名でしたが、今回（平成 28 年）の夏休み期間は 15 日間 30 回の開催で、子ども 68 名、大人 13 名、計 81 名で大幅に増えました。特に午後の部では、初級編を終えた子が上級編をやりたいという要望が多くありました。

各回 30 分という時間とゲーム感覚で、本の探し方や調べ方を学べるこの短期型イベントは、普段あまり図書館を利用しない子どもでも気軽に参加でき、子どもの調べる力を引き出すイベントとなっています。